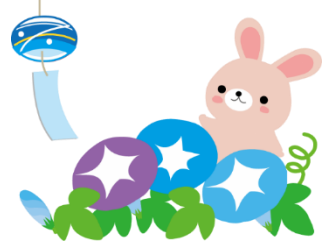


鳥取県立中央病院
看護局：川本・阿部
教育委員会：山本

6月までの新人看護職員研修が終了し、同期と情報共有をして絆を深めながら部署での看護実践につなげています。
6月からは夜勤業務、7月からは患者の受け持ちも始まり慣れないことも多いですが、引き続きご指導・ご支援をよろしくお願いします。



研修風景



①輸液ポンプ・シリンジポンプ



実際に医療機器を使用して、安全な使用方法を学びました。

②浣腸・膀胱内留置カテーテル・経管栄養



デモ機を用いて確実な手技が実施できるように演習しました。

③看護記録 I-2



看護過程を領域別にアセスメントし看護問題を考えました。グループワーク後に発表をして理解を深めました。

④医療安全研修（転倒・転落）



麻痺体験をし、転倒・転落予防対策を学びました。

⑤災害研修



消火器を使用して実際に訓練をしました。

⑥心電図モニター・12誘導心電図



正確な電極の位置を確認し、装着方法を習得しました。



⑦放射線療法と看護



放射線治療室の動画を見て、放射線療法の看護について興味を持つことができました。

⑧リフレッシュ研修1



同期とお互いの心境や頑張っている様子など、色々な話ができてホッとすることができました。

【鳥取県看護協会教育研修】

「新人期の社会人基礎力を高めよう」
へ参加して…



患者さんにより良い看護を提供するために、必要な力や自分の改善すべき行動が確認できた。目標設定をして計画性を持ち成長していきたい。

10北：京力沙織

一見自分には関係がないように思うことでも、当事者意識で考えるなど主体性を持ち自分で考えて行動できる自立した看護師になれるよう努めていきたい。

9北：細田竜裕

基本的なビジネスマナーも大切に、挨拶や態度・言葉遣い・感謝の言葉を述べるなどの社会人としての基本的な責任を果たして、質の高い看護を実践していきたい。

11南：荒砂美樹